



# かわさき

第 35 号

川崎小学校

文責 校長

## 明日は家族読書そしてメディアコントロールの日

明日29日は、月に1度の「家族読書」の日です。いつも、読書カードに丁寧なコメントをいただいておりますこと、感謝申し上げます。明日も、ご家族と一緒に過ごす時間をお作りいただき、読書を楽しんでください。

また、家族読書に合わせて、新たに「メディア・コントロール」への取り組みもスタートさせました。詳しくは別紙をご覧ください。この取り組みは情報機器の使用を自らコントロールできる力を身に付けると共に、書かれた文章を読み取り理解する力を育てるという二つを目標として行っています。ご家庭の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

次に、10月の読書カードの中からコメントを紹介します。

題名：あかんべ ノンタン  
1年 はっとり ゆの

わたしはノンタンが、いろんなどうぶつさんをあかんべして、おどろかせてわるいとおもいました。

(弟) ゆのちゃんに読んでもらってよかった。

(母) 弟に読んで聞かせてあげました。「小学生だから読むのじょうずだね」と弟も喜んでいました。

題名：まどから☆おくりもの  
2年 あんざい ここみ

サンタクロースがまどから(プレゼントを)やるからほんとうはぶたなんだけど、ふくがねだからリボンをあげたりするのがおもしろかった。

(母) しかけになっていて、サンタクロースが窓から見える物で判断してプレゼントを置いて行くのですが、予想しながら楽しく読む事ができました。

題名：ゆきうさぎの ねがいごと  
3年 遠藤 まほろ

ゆきうさぎのピートくんが、ゆうびんでサンタクロースへの手紙が送れないから、自分から行くお話。

(母) 「ともだちがほしい」とねがったピート君のねがいはサンタクロースに手紙を届けるあいだにかないました。絵もキラキラして、かわいいので楽しんで読めました。

願いがかなってよかったですね!!



題名：コックのぼうしは している  
4年 安齋 航平

あるコックはうそをついて仕事をさぼっていました。でも、ぼうしがえらい人に本当のことを言って悪いことがかえってくるから、うそはだめだと思います。

(父) 一度の注意で事の重大さを知るべきですね。次にうそをついたらクビと言われ見張られているコック。作っている料理の味は???



ちよっとだけ



蔵村有子文 鈴木永子絵

題名： ちよっとだけ  
6年 喜古 陽音

なっちゃんがいつもお母さんにやってもらっていることを自分でやってみて、ちよっとだけ成功しているのを見て、昔の私に似ているなと思いました。

(父) お姉ちゃんになって、お母さんが自分から下の子に手がいてしまう時のせつなさ、さびしさが伝わってきて「ちよっとだけ」うるっときました。

題名：ふしぎないたずらどうろ  
5年 鈴木 侑磨

どうろがふしぎ、本当にいたずらですごいと思いました。ぼくもふしぎいたずらどうろに行ってみたいなあと思いました。

(母) いたずらどうろのおかげで、少しお兄ちゃんになれた主人公。  
こわい場所でも妹のために勇気をふりしぼっていた所がすごくよかったね！初めてのことに勇気をもっていたいこうね！